

第22期 文化審議会著作権分科会 における主な検討課題について

令和4年6月27日

第22期の文化審議会著作権分科会においては、令和3年7月に文部科学大臣より諮問された「デジタルトランスフォーメーション（DX）時代に対応した著作権制度・政策の在り方について」に関し、知的財産推進計画2022や規制改革実施計画（令和4年6月7日閣議決定）等を踏まえ、主に以下の課題について検討を行うことが考えられる。なお、検討課題については、今後の状況の変化等を踏まえて適宜追加・見直しを行う。

審議事項①：著作権関連の基本政策に関すること

- DX時代に対応した著作物の利用円滑化・権利保護・適切な対価還元に係る基本政策について 等

審議事項②：著作権法制度に関すること

- DX時代に対応した著作物の利用円滑化・権利保護・適切な対価還元に係る法制度について
- DX時代に対応する基盤としての著作権制度・政策について 等

審議事項③：著作権の国際的な課題に関すること

- 著作権保護に向けた国際的な対応の在り方について
- 国境を越えた海賊版による著作権侵害に対する対応について 等

審議事項④：使用料部会に関すること

- 著作権者不明等における裁定に係る補償金の額について
- 図書館等公衆送信補償金の額の認可について
- 教科用図書代替教材に係る補償金の額の算出方法の見直しについて 等

(以 上)